

JP156 草垣群島（くさがきぐんとう）

鹿児島県：南さつま市

位置	N 30° 51′ E 129° 28′
面積	50ha

環境構成【島嶼／森林】

鹿児島県枕崎市の西約 90 kmの海上に位置し、上ノ島、中ノ島、下ノ島とほか 17 の小島からなる群島で、カツオドリやオオミズナギドリの繁殖地になっている。上ノ島は、周囲約 2.3km、面積わずか 21ha 断崖絶壁で最高点は 130mある。山頂付近に低木林がある。山頂には灯台と管理施設がある。1932 年から職員が滞在勤務していたが 1986 年から巡回勤務になり発電機で電力を供給していた。2003 年からは太陽電池システムに変更している。上ノ島は、国指定特別保護区（集団繁殖地）になっている。

選定理由

A4ii	オオミズナギドリ
A4iii	オオミズナギドリ

保護指定

サイトの一部（10～49％）に法的な担保がある。

<保護指定の内容>

国指定鳥獣保護区（草垣島）

保全への脅威

- ・岩石採取計画（オオミズナギドリ、カツオドリのコロニーがある）
- ・釣り人の立ち入り、クマネズミの捕食

保全活動

- ・モニタリング調査：実施者（国・鹿児島県）
内容：特別鳥獣保護区の調査

見られる鳥

オオミズナギドリはモクダチバナ、シマグワ、アコウ、ハマビワなどの樹木の茂る林の中を、カツオドリはハチジョウススキ、ヒゲスゲなどの草地を営巣に利用している。渡り鳥の中継地になっており、確認された種類は 150 種以上である。

留鳥	ハシブトガラス、ミサゴ、トビ、ハヤブサ、イソヒヨドリ
夏鳥	カツオドリ、オオミズナギドリ、ウチャマセンニュウ
冬鳥	ウミネコ、ウミウ、アオジ
旅鳥	ゴイサギ、アマサギ、コサギ、タカブシギ、ツバメ、イワツバメ、コシアカツバメ、ハチクマ、アカハラダカ、サシバ
迷鳥	アオツラカツオドリ、ナベコウ、コウライウグイス

* 草垣群島の周辺海域は、マリーン IBA (Marine Important Bird and Biodiversity Areas : 海鳥の重要生息地) に選定されている

詳しくはこちら <http://www.wbsj.org/activity/conservation/habitat-conservation/miba/>

関連団体・自治体・施設等

- ・日本野鳥の会かごしま県支部

N



0 0.35 0.7 1.4 キロメートル

Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeBCo, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community